

はぐはぐキッズ西大井 11・12月の活動報告

★活動内容

0～2歳児合同でクリスマスの「プレゼントボックス」を制作。花紙を使用して行う。花紙の感触や色の違いに触れる。花紙を1枚ずつ取り、軽くクシャクシャとしてから、両面テープが貼ってある台紙に貼りつける。完成したら壁面に飾り、クリスマスイベントまで楽しむ。

- ・クリスマスの絵本を通してプレゼントボックスを知っていたこともあり、最初に絵を見て理解をしたようだった。
- ・昨年度も花紙を使った制作をしていたので、1・2歳児は理解して行っている児も多かった。
- ・保育者が「クシャクシャしてぺったんしてね」と声掛けすると、「クシャクシャ!」「ぺったん～」と言いながら貼りつけていた。
- ・花紙の丸め方は、両手で左右から花紙を握る児（それが1回であったり、数回であったりする）、片手で握る児、どんどん小さく丸める児、などがある。
- ・0歳児は、貼りつけることを理解していて、花紙を丸めずにそのまま貼りつけているが、集中して取り組んでいる。
- ・2歳児では、「あ、ここも!」と言いながら隙間に花紙を貼っている児がいる。
- ・花紙を1枚ずつ分けて使うことを知らせると、丁寧に分けて使う児がいる。
- ・それぞれのペースで花紙を貼り付けている。同じ場所で座り込んで貼る児、1回ずつ移動して貼る場所を探す児、自分が貼りたい場所にすでに貼ってある花紙を剥がす児などがある。
- ・花紙を1枚ずつに分けているうちに破けて細くなり、不思議そうに見ている児がいる。保育者は見守りながら、適度に「ここに貼ってね」などと破るだけでなく貼りつけていくことを促している。
- ・赤いリボンをつけて飾ると「あか!」と知っている色を言う児がいる。

★振り返り

- ・今回は絵の具ではなく、花紙を使用した制作であったことで、手が汚れることに対して抵抗感のある児も積極的に制作に取り組む姿が見られたので良かった。
- ・「色＝絵の具」の概念があったが、花紙でも十分に児が色に興味を示して「緑色と黄緑色」と色の違いにも気が付く姿があった。
- ・制作を行ったあとは早めに壁に掲示をすることで、児の記憶がしっかりあるうちに振り返りを行っていったので良かったと思う。
- ・絵本にも出てくるプレゼントボックスという児にとってわかりやすい題材だったので、飾ったあとに「サンタさん、プレゼント持ってくるかな～?」など、児と保育者や保護者でクリスマスを楽しみにしながら過ごすことができた。

